

奥日光で繁殖する鳥

マガモ

一年中観察できる

マガモは冬に日本へ訪れ、春には去っていきますが、去らずに残るものもいます。これらのマガモとそのひなは、戦場ヶ原の小道沿いを流れる湯川や、泉門池などで見られ、バードウォッチャーや写真家、旅行者などの人気を集めています。マガモたちは、湯ノ平湿原や、冬には天然温泉が湧き凍結しない湯ノ湖の北東部でもよく見られます。

夏の渡り鳥

さえずりのコーラス

夏は、多くの鳥が繁殖のため日本にやってくることから、奥日光でのバードウォッチングはとても素晴らしいものとなります。湿地にいるビタキやオオジシギ、森の中にいる色鮮やかなルリビタキなどはそのハイライトだと言えるでしょう。